

知 辺 第 1 0 号
平成29年 4 月24日

日本サンゴ礁学会サンゴ礁保全委員会
委員長 中野 義勝 殿

沖縄県知事 翁長 雄志



普天間飛行場代替施設建設事業に係るサンゴ類の環境保全対策について（照会）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、ご承知のことと思いますが、みだしの事業については、平成 25 年 12 月 27 日に埋立承認がなされ、承認の取り消しや訴訟など様々な経緯を経て、現在、埋立に関する工事が進められております。

沖縄県としては、米軍基地から派生する諸問題に対する県の責務として、当該事業についても、その動向を注視していく必要があります。

埋立に関する工事は、これまでのところ、汚濁防止膜の設置などの準備工が行われておりますが、近々、埋立本体の護岸工事に着工すると報道されているところです。護岸工事に着工された場合、サンゴ類の移植が喫緊の課題になると考えております。

つきましては、当該事業におけるサンゴ移植に対する貴職の見解を賜りたいと存じます。

参考資料：沖縄防衛局が検討したサンゴ移植計画